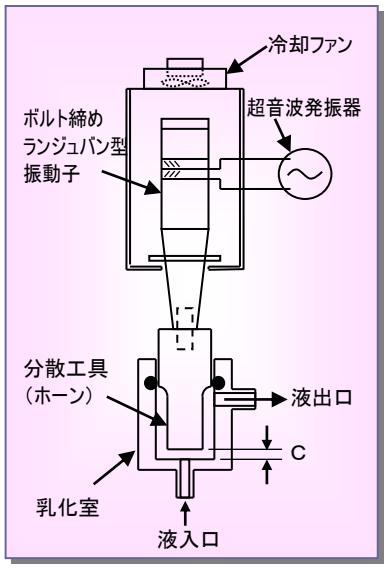
超音波ホモジナイザ
USH-1000Z20S

Sonics

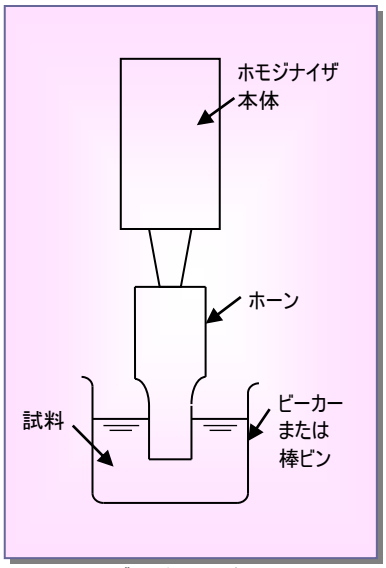
超音波工業株式会社

超音波ホモジナイザのしくみ

本機は乳化・分散に必要な大振幅を得るために振幅拡大型の分散工具（ホーン）を使用する連続処理装置です。
液入口にはあらかじめプリミックスされた２相系の処理液を送り込み、この処理液が分散工具と対向面との間に設けられた可変できる隙間Ｃを通過することにより、分散が行われます。
バッチ処理で行うときは乳化室を取り外し、分散工具を直接ビーカーなどに挿入して行います。

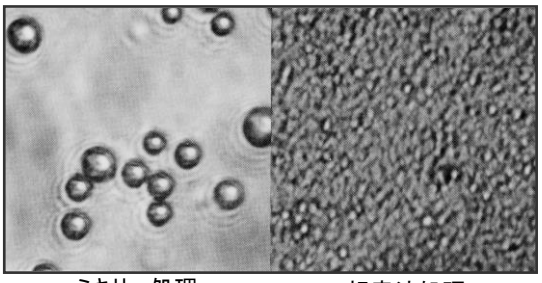


超音波ホモジナイザ基本構成



バッチ処理の例

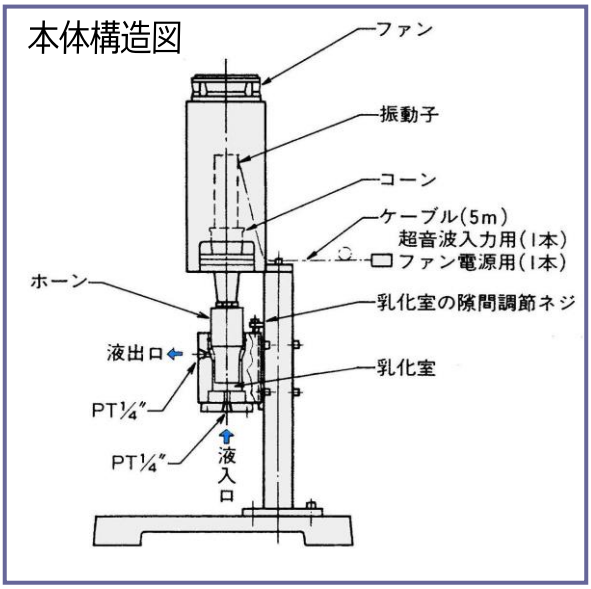
防錆油剤の分散乳化例（×400）



ミキサー処理　　超音波処理

超音波ホモジナイザの仕様

仕様＼型式		USH-1000Z20S
周波数		19kHz
出力		800W　（連続発振）
発振器	型式	UE-1000Z20S
	同調方式	周波数自動追尾式
	電源	三相 200V, 約 1.6kVA
	外形寸法	262(W)×400(D)×418(H)mm
	質量	約 22kg
本体	型式	UH-9
	送液温度	20℃～50℃
	乳化室送液圧力	0.3MPa 以下
	液出入口寸法	PT1/4"メネジ
	振動子	電歪振動子（BLT）
	ホーン材質	チタン合金
	外形寸法	約 320(W)×450(D)×800(H)mm
	質量	約 32kg
付属品		付属ケーブル１式



付記

1. 超音波を液体に照射するとエネルギーの一部は液の温度上昇の原因となります。
   冷却が必要な場合には冷却ジャケット付乳化室（オプション）をご利用になるか、対策を考慮してください。
2. ホーン先端部のエロージョン（侵食）は物理現象により徐々に進行し、乳化・分散能力低下の原因となります。
   この場合、ホーンを修正するか新品と交換してください。
3. 本機をご利用の際は、高周波利用設備申請が必要です。

注意：ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

※記載の仕様および外観は装置改善のため予告なく変更することがあります。

230816

https://www.cho-onpa.co.jp　最新情報をお届け致しております。

超音波工業株式会社
ULTRASONIC ENGINEERING CO., LTD.

本社工場　〒190-8522 東京都立川市柏町1-6-1　TEL 042-537-1711　FAX 042-536-8485
大阪支店　〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-31（由武ビル７階）　TEL 06-6190-1256　FAX 06-6190-1257
名古屋支店　〒465-0014 愛知県名古屋市名東区上菅1-1115　TEL 052-760-3961　FAX 052-760-3963